

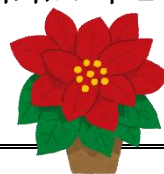
宗岡第二小学校だより

令和7年12月号
No. 8



学校教育目標

よく考える子 やさしい子 たくましい子



「目標をもって、地道な努力を パート2」

校長 赤沢 直幸

早いもので、2学期の締めくくりの月となりました。「今年の漢字」「10大ニュース」など、メディアを中心にこの1年を振り返る話題が増える時期でもあります。先月の学校だよりでは「目標をもって、地道な努力を」と締めくくりましたが、お子さんに目標をもって生活させるためにも、年末というよい機会ですので、ご家庭で「私の今年の漢字」や「私の10大ニュース」などで1年間の成長を振り返り、次の目標を立てさせてみてはいかがでしょうか。

さて、11月の体育の学習では、体づくり運動（低学年は体づくりの運動遊び）として、ペース走の学習に取り組みました。この学習では、一定のペースを保ちながら、決められた時間に前回の自分より長い距離を走ることを積み重ね体力を高めていきます。子どもたちには、コツコツと地道な努力をすることが体力向上につながると、学習を通して実感してほしいと思います。また、ペース走授業公開の際は多くの方に参観いただき感謝申し上げます。学級閉鎖の関係で公開できなかった学年もありました。楽しみにしていた保護者の皆様には残念な思いをさせてしまいましたが、ご理解いただきありがとうございました。

日に日に寒くなり、校庭で遊ぶ人数が減っているように感じます。寒いと外に出るのがおっくうになり、自分の体を鍛えることを怠りがちです。冬の寒さが自分を鍛えてくれるのだと、前向きな気持ちで積極的に体を動かしてほしいと思います。

「冬休みを迎えるにあたって」

まもなく冬休みになります。日常の教育活動を通して、子どもたちは大きく成長しました。24日の終業式には一人一人に通知表が渡されます。これは、お子さんの学校での学習や生活の様子をお知らせするものです。子どもへの勇気づけや励ましの資料として活用していただきたいと思います。

ところで、私は冬休みに入るとまず年賀状作成に追われます。近年は「年賀状じまい」の方が増え作成枚数は減っていますが、それでもどのデザインにするか、写真は何を使うかなど家族会議を楽しみながら作っています。その後、大掃除、年末恒例のテレビ番組を見ながらの年越しそば、初詣、親戚へのあいさつ回り、箱根駅伝…など、年末年始は毎年変わらぬルーティンで過ごしています。

各家庭におかれましても、冬休みは年末年始の伝統行事に参加したり、多くの人と会ったりする機会があるかと思います。子どもたちにとっても大切な体験がたくさんできる時間です。冬休みには、①家族の一員としての自覚や責任をもたせるような取り組みをしたり、②家族団欒の時間を設けたりしてゆっくりと充実した時間をお過ごしください。

